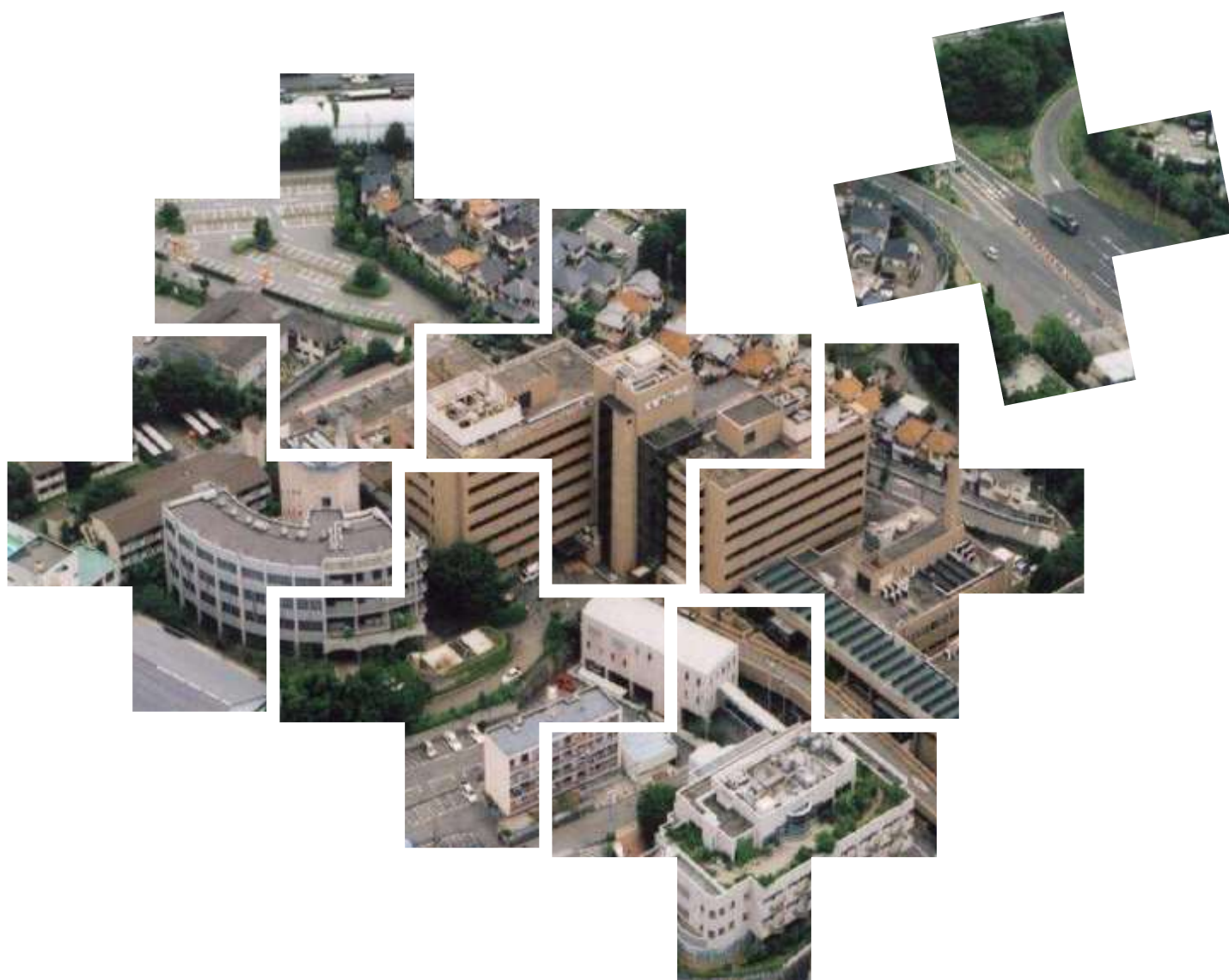


令和7年度 病院事業会計予算



Takarazuka City Hospital

目 次

1. 経営方針	．．．．．	1
2. 業務量	．．．．．	1
3. 予算の詳細	．．．．．	2
4. 主要施策	．．．．．	4
5. 予定損益計算書	．．．．．	5
6. 主な経営数値	．．．．．	6

1. 経営方針

新病院の整備に向けて、市立病院には早期の収支改善が求められています。令和6年8月から約1年間に亘る東病棟外大規模改修工事に伴う病棟の一部閉鎖によるマイナスの影響を考慮したうえで、令和8年度の黒字化を目指す3年間の年次目標を設定しています。

ここに、令和7年度の経営方針を次のとおり定め、収支均衡と将来を見据えた課題解決に取り組みます。

1 未来に向けて始めよう

- (1) 新病院整備基本計画の策定
- (2) 地域完結型医療を目指し、市内7病院を含む地域の医療機関との連携を強化
- (3) 手術支援ロボットの導入

2 信頼される病院になろう

- (1) 患者サービスと患者満足度の向上
- (2) 医療の質向上(病院機能評価※受審に向けた準備を含む)
- (3) 市民に負担をかけない経営(=収支均衡)

3 働きやすい職場を創造しよう

- (1) 働き方改革の推進
- (2) 人材の確保、育成、適性配置
- (3) ハラスメントのない職場づくり



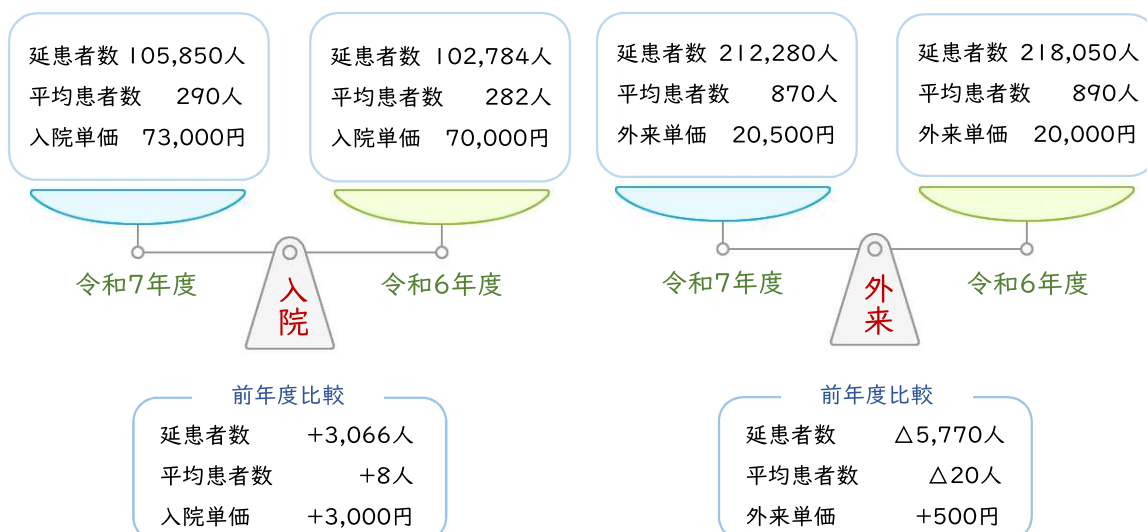
※ 公益財団法人日本医療機能評価機構が、病院の運営や医療の質を評価して、改善を促す仕組み。

令和6年度から3年間の目標

- ✓ 令和6年度 赤字体質からの脱却 (ファーストステップ)
- ✓ 令和7年度 収支均衡 (セカンドステップ)
- ✓ 令和8年度 持続可能な病院経営 (サードステップ)

2. 業務量

前年度予算の業務量と比較すると、入院の1日平均患者数は8人増加する一方、外来の1日平均患者数は20人減少し、単価は入院・外来のいずれも増加しています。



3. 予算の詳細（税込）

（1）収益的収入及び支出

令和7年度予算のうち収益的収入及び支出は次のとおりです。

（千円）

	区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	前年比(%)	備考
収 入	医 業 収 益	12,792,682	12,267,300	525,382	104.3	
	（入院収益）	(7,727,050)	(7,194,880)	(532,170)	(107.4)	※1
	（外来収益）	(4,351,740)	(4,361,000)	(△9,260)	(99.8)	※2
	（他会計負担金）	(494,630)	(514,740)	(△20,110)	(96.1)	
	（その他）	(219,262)	(196,680)	(22,582)	(111.5)	
	医 業 外 収 益	1,189,151	1,204,131	△14,980	98.8	
	（受取利息）	(1)	(1)	(0)	(100.0)	
	（他会計補助金）	(284,839)	(290,921)	(△6,082)	(97.9)	
	（他会計負担金）	(168,340)	(177,279)	(△8,939)	(95.0)	
	（国 県 補 助 金）	(13,604)	(16,159)	(△2,555)	(84.2)	
	（長期前受金戻入）	(55,943)	(56,649)	(△706)	(98.8)	
	（資本費繰入収益）	(552,623)	(555,499)	(△2,876)	(99.5)	
	（雑収益）	(1)	(1)	(0)	(100.0)	
	（その他）	(113,800)	(107,622)	(6,178)	(105.7)	
特 別 利 益 (固定資産売却益) (過年度損益修正益) 収 入 合 計	特 別 利 益	3,001	3,001	0	100.0	
	（固定資産売却益）	(1)	(1)	(0)	(100.0)	
	（過年度損益修正益）	(3,000)	(3,000)	(0)	(100.0)	
	収 入 合 計	13,984,834	13,474,432	510,402	103.8	
支 出	医 業 費 用	14,051,373	13,698,037	353,336	102.6	※3
	（給与費）	(6,916,831)	(6,791,519)	(125,312)	(101.8)	
	（材料費）	(3,641,945)	(3,559,065)	(82,880)	(102.3)	
	（経費）	(2,564,895)	(2,435,201)	(129,694)	(105.3)	
	（減価償却費）	(870,856)	(860,285)	(10,571)	(101.2)	
	（その他）	(56,846)	(51,967)	(4,879)	(109.4)	
	医 業 外 費 用	126,455	132,701	△6,246	95.3	
	（支払利息等）	(43,186)	(42,482)	(704)	(101.7)	
	（長期前払消費税償却額）	(63,268)	(71,243)	(△7,975)	(88.8)	
	（消費税）	(20,000)	(18,975)	(1,025)	(105.4)	
	（雑支出）	(1)	(1)	(0)	(100.0)	
	特 別 損 失	10,001	10,001	0	100.0	
	（固定資産売却損）	(1)	(1)	(0)	(100.0)	
	（過年度損益修正損）	(10,000)	(10,000)	(0)	(100.0)	
	予 備 費	30,000	10,000	20,000	300.0	
	支 出 合 計	14,217,829	13,850,739	367,090	102.7	
	収益的収支差額	△232,995	△376,307	143,312	61.9	

(2) 資本的収入及び支出

令和7年度予算のうち資本的収入及び支出は次のとおりです。

(千円)

	区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	前年比(%)	備考
収 入	企 業 債	468,000	1,099,700	△631,700	42.6	
	他 会 計 負 担 金	10,400	18,888	△8,488	55.1	
	寄 附 金	1	1	0	100.0	
	投 資 返 還 金	0	14,257	△14,257	皆減	
	収 入 合 計	478,401	1,132,846	△654,445	42.2	
支 出	建 設 改 良 費	540,387	1,178,782	△638,395	45.8	
	(建設改良工事費)	(336,700)	(626,000)	(△289,300)	(53.8)	※4
	(固定資産購入費)	(197,483)	(546,685)	(△349,202)	(36.1)	※5
	(リース資産購入費)	(6,204)	(6,097)	(107)	(101.8)	
	企業債償還金	1,046,118	1,070,491	△24,373	97.7	
	他会計借入金償還金	300,000	0	300,000	皆増	
	支 出 合 計	1,886,505	2,249,273	△362,768	83.9	
資本的収支差額		△1,408,104	△1,116,427	△291,677	-	

資本的収支不足額1,408,104千円は損益勘定留保資金等で補填する。

(備考欄の説明)

※1 延患者数105,850人 × 入院単価73,000円 = 7,727,050千円

※2 延患者数212,280人 × 外来単価20,500円 = 4,351,740千円

※3 職員数

令和7年度 医師83人、看護師367人、医療技術123人、事務職員31人

令和6年度 医師84人、看護師361人、医療技術123人、事務職員30人

※4 建設改良工事費の内訳

設備等保全事業 329,500千円

保全計画見直し事業(委託) 7,200千円

※5 固定資産購入費の主な内容

医療情報システムの導入・更新 125,763千円

医療機器整備事業 35,000千円

4. 主要施策

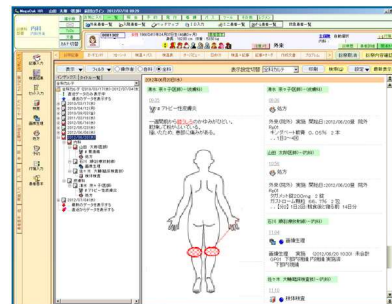
令和7年度の主要施策は次のとおりです。（2）は令和6年度からの繰越予算です。

（1）医療情報システムの導入・更新（125,763千円）

麻酔記録システム、診療情報管理システム、画像ファイリングシステム（眼科、耳鼻いんこう科）等を更新します。また、マイナンバーカードを活用した救急時医療情報閲覧機能及び公費負担医療制度のオンライン確認機能を導入します。

令和7年度予算額		125,763 千円
財源	企業債	95,100 千円
	一般会計繰入金	0 千円
	補助金等	0 千円
	自己資金	30,663 千円

資本的支出＞建設改良費＞固定資産購入費



電子カルテ

（2）手術支援ロボット導入（394,708千円）

開腹や腹腔鏡による従来の手術と比較して、手術支援ロボットによる手術は、身体的な負担を軽減し、入院期間の短縮も図れます。また、人の手による手技と比べて自由度の高い動きができるため、より繊細で安全な手術を行うことができます。特に前立腺がん、腎臓がん、大腸がんなどの手術において、治療の選択肢が広がります。

令和6年度予算額（繰越）		394,708 千円
財源	企業債	0 千円
	一般会計繰入金	394,708 千円
	補助金等	0 千円
	自己資金	0 千円

資本的支出＞建設改良費＞固定資産購入費



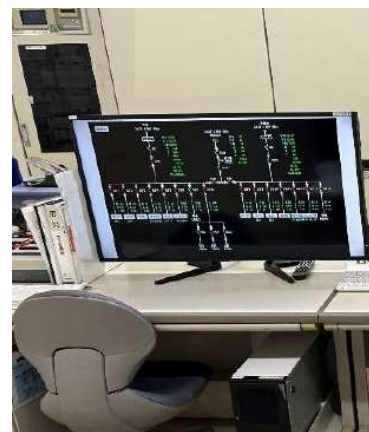
手術支援ロボット

（3）設備等保全事業（336,700千円）

新病院の建設を見据えても、なお更新、修繕が必要な設備等の保全工事を行います。本年度は、空調用熱源機器、中央監視室監視制御盤等を更新します。併せて計画策定から10年が経過する設備等保全計画(平成27年度策定)を見直します。

令和7年度予算額		336,700 千円
財源	企業債	336,700 千円
	一般会計繰入金	0 千円
	補助金等	0 千円
	自己資金	0 千円

資本的支出＞建設改良費＞建設改良工事費



中央監視制御装置

5. 予定損益計算書（税抜）

令和7年度の予定損益計算書は次のとおりです。各科目の金額は収益的収入及び支出の予算額に執行率(実績から算定)を乗じた額から、仮受消費税及び仮払消費税を差し引いて計算しています。また、控除対象外消費税の見込額520,000千円を医業外費用の雑支出に加算しています。

		(千円)	
1	医業収益	(執行率)	
(1)	入院収益	(99%)	7,649,780
(2)	外来収益	(99%)	4,308,223
(3)	その他医業収益	(96%)	<u>669,930</u>
			12,627,933
2	医業費用		
(1)	給与費	(98%)	6,773,403
(2)	材料費	(99%)	3,278,387
(3)	経費	(94%)	2,219,092
(4)	減価償却費	(94%)	818,605
(5)	その他医業費用	(90%)	<u>47,055</u>
			<u>13,136,542</u>
	医業損失 (=医業収益-医業費用)		508,609
3	医業外収益		
(1)	受取利息及び配当金	(100%)	1
(2)	他会計補助金	(95%)	270,597
(3)	他会計負担金	(94%)	158,240
(4)	補助金	(100%)	13,604
(5)	寄附金	(100%)	1
(6)	長期前受金戻入	(100%)	55,943
(7)	資本費繰入収益	(100%)	552,623
(8)	雑収益	(100%)	1
(9)	その他医業外収益	(100%)	<u>104,181</u>
			1,155,191
4	医業外費用		
(1)	支払利息及び		
	企業債取扱諸費	(96%)	41,459
(2)	長期前払消費税償却額	(100%)	63,268
(3)	雑支出	(100%)	<u>520,001</u>
			<u>624,728</u>
			<u>530,463</u>
	経常利益 (=医業収益+医業外収益-医業費用-医業外費用)		21,854
5	特別利益		
(1)	固定資産売却益	(100%)	1
(2)	過年度損益修正益	(99%)	<u>2,700</u>
			2,701
6	特別損失		
(1)	固定資産売却損	(100%)	1
(2)	過年度損益修正損	(90%)	<u>8,182</u>
			<u>8,183</u>
			<u>△5,482</u>
	当年度純利益 (=医業収益+医業外収益+特別利益-医業費用-医業外費用-特別損失)		16,372
	前年度繰越利益剰余金		<u>1,500,202</u>
	当年度未処分利益剰余金 (=当年度純利益+前年度繰越利益剰余金)		<u><u>1,516,574</u></u>

6. 主な経営数値

(1) 経常収支比率

経常費用が経常収益によってどの程度まかなえているかを示す指標です。100%で経常費用と経常収益が均衡、100%未満では損失が発生しています。令和6年度は100%を下回る見込みですが、令和7年度はわずかに100%を上回る見込みです。詳細は5ページ「予定損益計算書」のとおりです。

	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末 (見込み)	令和7年度末 (見込み)
経常収支比率 (%)	103.0	104.5	96.9	98.4	100.2

(2) 純利益及び未処分利益剰余金

当年度純利益は、令和6年度はマイナス（純損失）令和7年度はプラス（純利益）になると見込んでいます。詳細は5ページ「予定損益計算書」のとおりです。

	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末 (見込み)	令和7年度末 (見込み)
当年度純利益（千円）	366,610	586,971	385,620	△205,913	16,372
未処分利益剰余金（千円）	733,524	1,320,495	1,706,115	1,500,202	1,516,574

(3) 年度末の一時借入金及び長期借入金残高

各年度末における一時的な借入金（短期的な借入金）と長期的な借入金の残高は次のとおりです。引き続き資金不足の解消及び財政状態の健全化に取り組んでいきます。

	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末 (見込み)	令和7年度末 (見込み)
一時借入金（千円）	0	0	0	0	0
長期借入金（千円）	1,960,000	1,160,000	1,150,000	1,150,000	850,000

(4) 企業債借入額、償還額及び残高

企業債とは施設の建設・改修や医療機器の購入に充てるために国等から借りる資金のことです。借入額よりも償還額が上回っており、企業債残高は減少傾向にあります。

	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末 (見込み)	令和7年度末 (見込み)
企業債借入額（千円）	700,900	864,500	383,700	742,900	928,600
企業債償還額（千円）	834,533	1,007,236	1,040,247	1,030,250	1,046,117
企業債残高（千円）	6,532,874	6,390,138	5,733,591	5,446,240	5,328,723